



知立市長
林 郁夫

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、さわやかな平成三十年の新春をお迎えになられましたことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、市政の推進にあたり、ご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年の10月より、住民票の写しや印鑑証明書が年末年始を除く毎日午前6時から午後11時まで、コンビニでマイナンバーカードを用いて、発行できるようになりました。市外・県外のコンビニにおいても発行できますので、ぜひご利用ください。



知立市議会議長
風間 勝治

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も、公正・公平で民主的な議会の実現を念頭に置き、的確な議会運営に努めてまいります。

さて、ご承知のとおり地方議会は、憲法第93条第1項に規定されている議事機関として、行政を監視し、市民の要望や意見を政策にまよめ提言したり、市政の方向性や意思を決定する等重要な役割を担っています。平成12年の地方分

同じく、昨年10月より、75歳以上（後期高齢者）の皆様方におかれましてはミニバスが無料になりました。これを機会にお誘い合せて知立を巡っていただき、知立の良さを再発見していただくことを願っています。

また、知立市のマスコットキャラクター『ちりゅっぴ』が、皆様方のご支援により全国ゆるキャラグランプリにおいて大健闘をいたしました。これからも『ちりゅっぴ』などを通して、知立市の魅力を市内外に大きく発信していきたいと考えていますのでよろしく願います。

そして、この知立の新たな玄関口となる知立駅周辺は『100年に1度のまちづくり』として現在知立駅周辺整備事業を進めています。

駅周辺の景色も日に日に変わってきており、賑わいや活力を生み出し、税收効果や経済効果などが市内全域に波及されるべく、本年も着実に推進してまいります。

権一括法施行から、いろいろな権限が国から地方に移譲され、地方議会の自己決定、自己責任の範囲が拡大されてきています。

また、少子高齢化や人口減少、社会背景の変化により、市民ニーズの多様化や主要課題が増えることにより、地方議会の責任はより増大しています。このような中で知立市議会は、市民に信頼される議会を目指して、平成22年から議会改革を始め、平成25年3月に議会基本条例を制定しました。この条例には、憲法前文に明記された主権在民を基調とする民主主義の原理に基づき、市政は市民の負託によるものである、その権利の源は市民にあると明記しました。この代表民主制で、一番大切な精神を常に忘れることのないように、的確で厳格な議会運営に心がけていきます。

おかげをもちまして、知立市議会の議会改革度は、全国でも上位となる評価をいただいでい

さて、本年のNHK大河ドラマは『西郷どん』です。その西郷どん（西郷隆盛）の遺訓のひとつに次の言葉があります。『いつも心を慎み、普段の行いを正しくし、驕りや贅沢を戒め、仕事に励んで人々の手本となる。』

これは、私自身、常に心に留めている言葉です。この言葉の精神とも響き合う5つの『知立市職員の誓い』すなわち『明るい挨拶をする』『笑顔で丁寧に対応をする』『心をこめたサービスを提供する』『税金を大切に使う』『信頼される職員を目指す』を本年も引き続き遵守し、市民の皆様方に誠意を尽くして市政に邁進してまいります。

本年も、皆様方にとりまして、より素晴らしい年になりますよう祈念申し上げますとともに、より住み良い知立市づくりのために、更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年 新年のごあいさつ

ます。しかし、その順位に決しておおることなく、議会運営や主要課題の総点検を行いながら、議会基本条例に規定した取り組みの実践と、議員間での自由闊達な議論や積極的な活動の上に立ち、これからも二元代表制のもと、代表議事機関としての使命を果たしながら、市政の発展や地方自治の最大の目標である市民の福祉の増進に、鋭意努力していく所存でございます。

本年も市議会に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様にとりまして、素晴らしい年でありまことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。